

わかもと製薬 中期経営計画(2014-2016年度)説明資料

2014年5月15日

わかもと製薬株式会社

代表取締役社長

神谷信行

□ 当社は、セルフメディケーションを推進し人々の健康に対するニーズに合わせ、医療用医薬品、OTC医薬品、その他健康関連商品等、幅広い製品の開発、販売を行っていきます。

高度な技術と高い倫理観のもと、健康関連の医薬品メーカーとして長年の経験を通じ、誇りと責任を持ち続け社会に貢献します。

1. 特徴と競争力ある企業体質を構築
2. コストコントロールを徹底し、収益力を強化
3. 活力ある企業風土の醸成
4. 眼科領域の新薬開発を基本に永続的企業発展

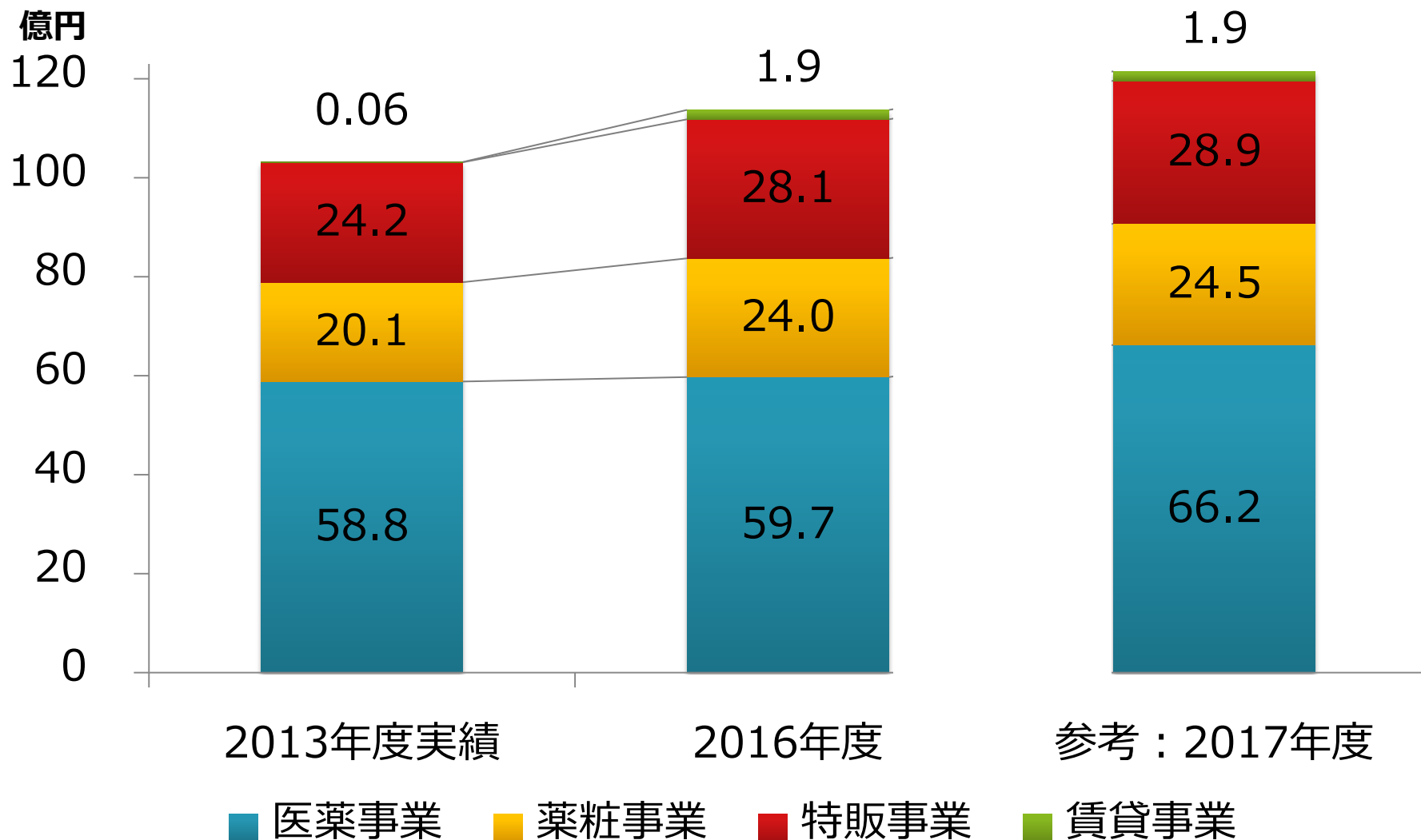
数値目標

(単位:百万円)

	2013年度 実績	2016年度	〈参考:2017年度*〉
売上高	10,318	11,300	12,100
営業利益	125	270	900
経常利益	376	350	980
研究開発費	926	960	780

* 2016年度後半に新薬の上市予定が重なるため、参考値として2017年度の予測を掲載しました。

セグメント別売上目標



開発パイプライン一覧と進捗

品目		開発状況	上市予定時期
マキュエイド			
(1) 糖尿病黄斑浮腫(テノン嚢下投与)	自社開発	臨床試験実施中	2016年
(2) ぶどう膜炎(テノン嚢下投与)		臨床試験 今秋開始予定	
(3) 網膜静脈閉塞症(テノン嚢下投与)			
WP - 1108			
(1) 内境界膜染色	導入	臨床試験実施中	2016年
(2) 効能追加		臨床試験準備中	
WP - 1303			
(1) 緑内障	導入	非臨床試験実施中	2021年

1. 医薬事業

- MRの戦略的教育と強靱なマネージメントの実践により、営業拠点の競争力強化を推進します。
- 特約店との更なる連携強化を図ると共に病院及び保険薬局市場における当社製品の認知の確立を図ります。
- マキュエイドの価値最大化に努めます。
- 医家向けサプリメントの市場拡大に努めます。
- 製剤特許を持ったジェネリック医薬品(カルテオロール塩酸塩LA点眼液「わかもと」)の早期市場拡大に努めます。

2. 薬粧事業

- 新製品を拡充し「わかもとブランド」を確立します。
- アバンビーズDXシリーズ(乳酸菌歯磨等)をはじめオーラルケア乳酸菌の機能性研究をさらに進め、ブランド確立します。
- 強力わかもと愛用者の拡大を図り、ダイレクトマーケティングの確立に繋がります。
- 営業効率向上のための組織最適化を実施します。

3. 特販事業

- 当社の経営資源を有効に活用し、事業の多角化、WIN-WINな国内外のアライアンスの拡大を推進します。

4. 生産部門

- 製薬会社として安定供給、品質確保の体制を継続的に強化します。
- マネージメントの強化により、生産性の向上に努め継続的に原価低減を目指します。

5. 研究開発部門

永続的企業発展の為に眼科領域の新薬開発を基本に、成長分野での長期的視点に立った研究開発を推進します。

- この中期経営計画期間中、マキュエイドの適応拡大、WP - 1108を上市し、WP - 1303の臨床試験を開始します。
- 営業戦略に沿った眼科領域のジェネリック医薬品を開発します。
- OTC医薬品、ヘルスケア製品では、「わかもと」ブランドと乳酸菌培養技術を活用した商品ラインナップを機動的に拡充します。



6. 効率かつ活力ある組織運営（会社全体）

- スピード感ある経営を実践します。
- 成果と努力が報われる人事運用を推進します。
- 徹底的な効率運営に努め、1人当たりの生産性を高めます。